

令和4年度 建築士の日記念事業

第41回

石川建築賞入賞作品

令和3年度第41回石川建築賞に対し応募いただいた21作品から
審査の結果、入賞した作品と審査員選評を紹介します。

入賞作品に対する表彰式を令和4年度 建築士の日記念事業
として7月18日（月祝）に行いました。

日時：令和4年7月18日（月祝）16時～（受付 15時30分～）

場所：ANAホリデイ・イン金沢スカイ 18階 トップオブカナザワ

■ 入賞作品一覧

優秀賞	(一般建築)	清水建設 北陸支店 新社屋
入選	(一般建築)	クロスゲート金沢
入選	(一般建築)	国立 工芸館
入選	(一般建築)	金沢市第二本庁舎
入選	(住宅建築)	津幡の家
入選	(一般建築)	Ten riverside
入選	(一般建築)	株式会社ソディック加賀事業所マルチファクトリー
入選	(一般建築)	石川県直江庁舎
奨励賞	(住宅建築)	二世帯の大屋根の家

主催：一般社団法人 石川県建築士会

後援：石川県

一般社団法人 石川県建築士事務所協会

一般社団法人 石川県建設業協会

☆ 奨励賞

【住宅建築】

作品名（建築物名称）	二世帯の大屋根の家	所在地	金沢市
設計者	有限会社 金沢設計		
施工者	若狭建設株式会社・白峰物産株式会社・金沢木材協同組合 プレカット金沢		



この住宅の設計者は、長年に渡って古民家再生に取り組みながら、地域に根差した木組みの家づくりを模索してきた。渡りあご掛けによって張り出した出桁と真壁が目を引きこの建物は、そうした設計者の現在の到達点を示している。

例えば、内外部における軸組材の現し表現は木材の耐久性確保を狙った措置でもあり、これら全てに自然乾燥した県産材が使用されている。

自然乾燥に取り組む製材業者は石川県でも例外的であり、こうした材料の継続的利用は彼らの支援を意図してもいる。

この様に古民家再生から学んだ材料・構法選択を行う一方で、この建物ではプレカットメーカーを支援・指導することによって渡りあごの機械加工も実現された。

以上、古民家再生で培われた知見の新築住宅への展開及びプレカットシステムにおける非定型的な仕口の実装に向けた支援等が評価され、奨励作の受賞となった。

（選評：佐藤考一）